

日本木材学会 50周年記念海外 R&D ツアー（第2回会告）

リグナ・プラス・ハノーバー2005 と フィンランドの木質バイオエネルギープラントの見学ツアー

日本木材学会では、創立 50 周年記念として、標記の R&D ツアーを企画致しました。世界最大規模の最新木材加工技術と、北欧の進歩した木質エネルギー生産技術の見学は、これからの日本の木材工業を環境産業として発展させるための大きな糧となると確信致します。ふるってご参加いただきますようご案内致します。

主催：日本木材学会

共催：ウッドミック

協賛（依頼中を含む）：（社）日本木材加工技術協会 / （社）全国木材組合連合会 / （社）全国木工機械工業会 / 森林・木質資源利用先端技術推進協議会 / （財）日本木材総合情報センター / （財）日本住宅・木材技術センター

日程：2005 年 5 月 4 日（水）～ 11 日（水） 8 日間

行先：ハノーバー（ドイツ） ヘルシンキ（フィンランド）

定員：最大 22 名（最少催行人数 15 名） 人数に制限があります。先着順受付になりますのでお早めにお申込ください。

費用：377,000 円(国外諸税・航空保険料などは別途)

但し、共催・協賛団体所属以外の参加者は、427,000 円となります。

申込締切日：2005 年 2 月 28 日（月）(但し、定員になり次第締め切ります)

出発地：関西国際空港

旅行社：株式会社センバ・トラベル

見学先の概要：

Ligna plus Hannover: 46 カ国が参加する世界最大の国際木工林業機械見本市で、木材工業機械全般の最新技術や、素材、木質材料加工技術が展示されます。なお、今回は、第 14 回木材非破壊試験国際シンポジウムが会場にて併催されます。

Forssan Energia: フィンランド最大の木質エネルギープラントである Vapo Oy Energia 社の傘下のプラントで、ヘルシンキから 150km に位置する。

Heinola Sawmill, Machinery Inc. は、フィンランド最大の木工機械会社で、全ての木工機械を製造しているとともに、あらゆる型式の木質残材チップ製造機械を開発している。ヘルシンキから 120km に位置する。

（主催者の都合で視察先が変わる可能性もあります。）

**2005年 日本木材学会 リグナ・プラス・ハノーバー2005と
フィンランドの木質バイオエネルギープラントの見学ツアー**

5/4(水)～ 5/11(水) 6泊8日間

(日程表)

	月日曜	都市名	時刻	交通機関	スケジュール	食事
1	5/4 (水)	関西空港 発 ハノーバー着	午前 夕刻	航空機 専用バス	関西空港より 空路、ヨーロッパ内都市で乗継ぎハノーバーへ 着後：ホテルへ (ハーメルン泊)	機内 機内
2	5/5 (木)	ハノーバー		専用バス	ホテルにて朝食、専用バスにてメッセ会場へ 終日：LIGNA plus HANNOVER 自由視察 (国際木工林業機械見本市・木材非破壊試験国際シンポジウム) (ハーメルン泊)	×
3	5/6 (金)	ハノーバー				
4	5/7 (土)	ハノーバー発 ヘルシンキ着	午後 夜	専用バス 航空機	ホテルにて朝食、専用バスにて空港へ 空路、ヨーロッパ内都市にて乗継ヘルシンキへ 着後：専用バスにてホテルへ (ヘルシンキ泊)	×
5	5/8 (日)	ヘルシンキ	午前	専用バス	ホテルにて朝食 午前：ヘルシンキ市内視察 午後：自由視察 (ヘルシンキ泊)	×
6	5/9 (月)	ヘルシンキ	朝	専用バス	ホテルにて朝食、専用バスにて終日視察 午前： 木質バイオマス発電施設 (Forssan Energia) 視察 終日： バイオマス発電原料製造機械施設 (Heinola Sawmill, Machinery Inc.) 視察 (ヘルシンキ泊)	
7	5/10 (火)	ヘルシンキ発	午前	専用バス 航空機	ホテルにて朝食 専用バスにて空港へ 空路、ヨーロッパ内にて乗継ぎ、帰国の途に... (機中泊)	機内 機内
8	5/11 (水)	関西空港 着	午前		着後：入国手続き・通関後 解散 各地へ	機内

*この日程表は最も新しい資料に基づいて作成されていますが、現地での諸事情、運送機関の遅延により変更が生じる場合がありますので、予めご了承下さい。

【旅行企画・実施：(株)センバ・トラベル】